

民族薬物資料館 一般公開

今年で6回を迎えた民族薬物資料館の一般公開には、午前10時から22名が訪れ、また講演会の直後には33名の来館者があり、大変盛会であった。予約者は39名であったが、実際の来館者は70名を数えた。今年度は薬学資料館2階のピロティーをお借りして、そこで大学院生らによる研究内容のポスター発表を行った。1階の資料館では、例年どおり1時間ごと館内を廻りながら、漢方薬や和漢薬、インド薬物などについて解説し、また民族薬物データベースの使い方を説明した。保管されている生薬標本は現在約21,000点あり、その多様さに圧倒される方も多かった。講演会には、昭和大学薬学部助教授の鳥居塚和生先生をお招きし、「快老に役立つ漢方薬のユニークな作用」と題してご講演いただいた。会場には約60名が集まり、和やかな雰囲気の中、身近な話題から先生の最近の研究内容まで幅広くお話しいただいた。

公開日：2003年11月1日（大学祭期間中）

アンケートの結果 （回答者 37名）

1. 一般公開をどのように知りましたか？（人数）

①新聞	5
②ポスター	3
③ホームページ	1
④学園祭	4
⑤人に聞いた	13
⑥その他	7
富山県薬草同好会	
講演会に参加	1
医薬大生の家族	1
研究所セミナーのポスター	1

2. 説明はどうでしたか？（複数回答 可）

①わかりやすかった	33
②わかりにくかった	0
③もっと詳しく知りたい	6
④もっと簡単な説明がいい	2
⑤難しかった	0
その他	1
先生の専門的説明に興味	
説明に具体例を入れてほしい	1
学生さんがおもしろかった	1

3. 生薬にどのような興味をお持ちですか？

・自分の飲む和漢薬の情報を知りたい	2
・用法について知りたい	2
・予防に使いたい	
・副作用が少なく個人の体質にあわせられる	
・多少栽培している	
・実際に効果がある理由を知りたい	
・健康食品のように利用できたらいい	
・栽培地、自生地など	
・民間薬	
・薬草やハーブ（仕事柄）	

- ・熊胆の味
- ・証による診断
- ・道地薬材
- ・天産品としての品質
- ・自分の研究に関連した生薬

4. 一般公開の感想を一言お書き下さい

・大変勉強になった	7
・再度来たい	5
・興味深かった	3
・もっと知りたいが時間不足	2
・種類が豊富ですごい	2
・今後益々の医薬の発展に期待	
・認識を新たにしたい	
・医の原点を感じた	
・ホームページを利用したい	
・インド、中国、チベット・・仏教医学など歴史にも	
繋がりがあり楽しかった	
・一年に一度でも公開してもらってよかった	
・日本で出来ないものが多いのに沢山採集している現実を教えてもらい大切にしなければと思った	
・興味深く面白かった	
・普段購入し服用している薬の原料をじかに見られ得	
がたい体験	
・今後も一般公開を願う	
・感心した	
・臭いがくさかった	
・漢方薬はむやみに飲んでではだめだとわかった	
・わかりやすい説明に感謝	
・凄さにびっくり	
・もっとPRしたらよい	
・大変充実していると思った	
・生薬の原植物や標本を見てとてもよかった	
・学生の健勝、飛躍を祈る	